

2024年度 事業計画書・収支予算書

自 2024年4月1日

至 2025年3月31日

一般社団法人 **日本オートキャンプ協会**

一般社団法人日本オートキャンプ協会

2024 年度事業計画

2019 年末から世界中で猛威を奮った新型コロナウイルスが昨年 5 月、感染法上の 5 類に移行したのに伴い、オートキャンプを含む野外レジャーは再び活況を取り戻しつつある。コロナ禍にあってオートキャンプは三密になりにくいレジャーとして注目され、新たなユーザー層の参入や個人キャンパーの増大をもたらした。これまでのファミリーキャンプ中心だったスタイルは多岐に分かれ、キャンプ用品やキャンプ場もこうした傾向に対応したものが次々に誕生している。日本のオートキャンプは 3 年間に及ぶコロナ禍を経て、新しい発展の局面を迎えているといえる。

当協会としてもこの時代の変化に対応して従来行っている事業を点検し、タイムリーな内容のものとしていく。

キャンプ業界に向けては、従来のキャンプ場経営研究会を「キャンプ場未来創造会議」と名称変更し、より多くのキャンプ場が参加して有意義な情報交換を図れる場とする。

キャンパーに向けては、2020 年より地域ブロック大会と併催して今年 4 回目を迎える「ジャパンキャンピングラリー」を静岡県の竜洋海洋公園オートキャンプ場で開催し、全国のオートキャンプ愛好者が集う場とする。

また、今年から韓国、台湾、中国と相次いで開催されるオートキャンプの国際大会に積極的に参加して、海外キャンパーとも交流を図る。

1. オートキャンプの普及促進

(1) アウトドアデイジャパン

① アウトドアデイジャパン 2024 東京

開催期間:2024 年 3 月 30 日(土)~31 日(日)

開催場所:代々木公園イベント広場・けやき並木(東京都渋谷区)

(例年 4 月に開催されているが今回は会場の都合により 3 月に開催)

② アウトドアデイジャパン 2024 福岡

開催期間:2024 年 4 月 13 日(土)~14 日(日)

開催場所:舞鶴公園鴻臚館広場(福岡県福岡市中央区)

③アウトドアデイジャパン 2024 名古屋

開催期間:2024年5月11日(土)~12日(日)

開催場所:名古屋港ガーデンふ頭ひがし広場(愛知県名古屋市港区)

④アウトドアデイジャパン 2024 札幌

開催期間:2024年6月22日(土)~23日(日)

開催場所:道庁赤レンガ庁舎前庭・アカプラ(北海道札幌市)

⑤アウトドアデイジャパン 2024 神戸

開催期間:2024年9月28日(土)~29日(日)

開催場所:メリケンパーク(兵庫県神戸市中央区)

(2)第53回ジャパンキャンピングラリー 竜洋(JAC 東海の集い併催)

開催時期:2024年11月8日(金)~10日(日)

開催場所:竜洋海洋公園オートキャンプ場(静岡県磐田市)

主 管 :JAC東海

(3) 地域ブロック大会

①JAC 関東の集い

開催時期 :2024年6月1日(土)~2日(日)

開催場所 :朝霧高原オートキャンプ場(静岡県富士宮市)

主 管 :JAC 関東

②JAC 北海道オートキャンプ大会(予定)

開催時期 :2024年6月29日(土)~30日(日)

開催場所 :マオイオーランド(北海道長沼町)

主 管 :JAC 北海道

③第23回オートキャンプ東北交流会

開催時期 :2024年6月下旬~7月中旬

開催場所 :未定

主 管 :JAC 東北

④ビギナーキャンプ体験会

開催時期 : 2024年6月下旬～7月中旬

開催場所 : 未定

主 管 : JAC 東北

⑤第49回青森県オートキャンプ大会

開催時期 : 2024年7月下旬～8月下旬に予定

開催場所 : モヤヒルズ・オートキャンプ場(青森県青森市)

主 管 : JAC 東北

⑥JAC 近畿の集い

開催時期: 2024年9月14日(土)～16日(日)

開催場所: しあわせの村(兵庫県神戸市)

主 管 : JAC 近畿

⑦JAC 東海の集い(第53回ジャパン キャンピングラリー 竜洋併催)

開催時期: 2024年11月8日(金)～10日(日)

開催場所: 竜洋海洋公園オートキャンプ場(静岡県磐田市)

主 管 : JAC 東海

(4) 第16回「オートキャンプの日」事業

「オートキャンプの日(毎年5月第3土曜日、2024年5月18日)」を記念して全国のオートキャンプ場において、オートキャンプの普及・発展を促進するイベントの実施を要請する。

(5) オートキャンプの普及促進並びに会員数増大のための支援・協賛

支部規程に基づき認定された支部に対し助成金を交付する。

(6) 会員制度の充実と会員数増大策の推進

① 個人会員

ウェブ会員証導入により、入会手続きの簡略化と情報発信・受信を充実させることにより、より若い世代への訴求を図る。

オンライン指導者講習会開催により地域を問わず指導者の個人会員増加を目指す。

協会ウェブサイト上での指導者の紹介や、指導者によるキャンプ場の紹介、指導者同士の連絡ツールとして活用できるようにする。

オートキャンプロケーションガイド、メールマガジン、ホームページ等の各種媒体による情報提供の充実を図る。

② 団体会員

会員キャンプ場のみだった詳細情報をウェブサイトの新システムにより未加入キャンプ場の詳細情報も掲載しウェブサイト全体の情報量を増やし、閲覧者の多いサイトとしていく。

(7) 「観光としてのオートキャンプ」の普及促進

- ① 国策である観光立国推進計画、地方創生を追い風に、協会内はもとより観光庁など外部関連機関との連携により地域の特性を活かしたオートキャンプの振興を図る。
- ② 会員キャンプ場の FICC キャンプ場検索サイトへの登録を推進し、海外への情報発信を強化し、また海外へ情報発信するためのウェブサイトを活用し訪日キャンパーの増加を目指す。
- ③ コロナ禍の終息を見据えて訪日キャンプツアーなど訪日外国人旅行客に対するオートキャンプの促進に向けた取り組みを行う。

(8) 収益事業の拡充

- ① 全国約 280 カ所の会員キャンプ場の他、未加入のキャンプ場を含めた全国のキャンプ場のネットワークを活用したサンプリング事業の実施。
- ② キャンプ場運営に必要な用品のあつ旋等の拡充。
- ③ リニューアルしたホームページへのバナー広告掲載等広報媒体の活用及びその他の収益事業の開発。
- ④ 協会が有する資源を活用した出版販売等による収入の拡充。

2. オートキャンプに関する相談及び支援

(1) キャンプ場未来創造会議(第 26 回オートキャンプ場経営研究会)の開催

開催時期:2025 年2月

開催場所:未定

- (2) オートキャンプ場経営セミナーの開催(オンライン)
経営セミナー入門編
開催時期:2024年6月
- (3) オートキャンプ場 建設・管理運営マニュアル(第8版)の販売
希望者に書籍の販売を行う。
- (4) キャンプ場コンサルテーションの実施
キャンプ場建設を計画のある法人・個人に向けた、キャンプ場建設、運営のコンサルテーションを実施。また行政のオートキャンプ場運営のサポート等、地域資源の見直しについてもコンサルテーションを通じて貢献する。
- (5) 公認オートキャンプ指導者の活用促進
ウェブなどの告知を通して、全国の自治体が持つ生涯学習センター、公民館などでのキャンプ入門教室の開催を積極的に進める。
- (6) オートキャンプ場総合保険の取扱の推進
オートキャンプ場総合保険の必要性を研究会、講習会、メールマガジン等を通して告知する他、入会時の保険加入については入会金免除とする特典を設け、入会時の保険加入の促進を図る。
- (7) キャンプ場への情報提供
白書のアンケートの情報の他、シーズン毎にそのシーズンの結果についてのリアルタイムのアンケートを行いオンラインの報告会において全国のキャンプ場でその結果を共有する。
- (8) 星マーク認定制度の拡充
 - ① 星マーク認定制度のオートキャンプ場評価基準に基づき、オートキャンプ場の星マーク認定を行う。
 - ② 星マーク認定制度の認知度を拡大し、認定キャンプ場の増加を目指す。
- (9) オートキャンプ場整備事業
公設キャンプ場にイベント用宝くじテント(日本宝くじ協会助成事業)を配布する。

3. オートキャンプに関する広報

(1) メールマガジンの発行

- ①個人会員やウェブサイトから登録されたキャンパー向けにメールマガジン「オートキャンプ」の配信。
- ②キャンプ場や企業の団体会員に向けた「JACビジネスレポート」の配信。

(2) 「オートキャンプロケーションガイド」の刊行・配布

発行部数:1 万部、2024 年 5 月 刊行予定

配布先:個人会員、団体会員、会員外キャンプ場、アウトドア用品店、イベント会場等での配布等の他、販売も予定。またキャラクターのコラボも実施予定。

(3) ウェブサイトによる情報の提供

- ①キャンプ場の経営情報の把握と集計データのフィードバック
- ②未加入キャンプ場の詳細情報の掲載により情報収集を行う。
- ③キャンプ場情報に SNS を連動させることで常に新しい情報を発信する。

(4) SNS による情報発信と情報交換・交流

Facebook 等の SNS によるキャンペーンや指導者への情報発信と、キャンパーや指導者間の情報交換・交流を図る。

(5) 報道機関等への情報の提供

各種イベント、オートキャンプのトレンド等マスメディアへオートキャンプ関係の情報提供を充実させ、協会の知名度を高める。

4. オートキャンプ指導者の養成研修

(1) 公認オートキャンプインストラクター資格認定講習会の開催

① 指導者講習会

開催時期: 2024 年 7 月

開催場所: オンライン

主 管: JAC

② 指導者講習会

開催時期: 2024 年秋

開催場所： オンライン

主 管： JAC

③ 指導者講習会

開催時期： 2025 年 3 月

開催場所： オンライン

主 管： JAC

- (2) 「公認オートキャンプインストラクター資格認定講習会マニュアル」の発行
実施手順、過去の経験を踏まえたノウハウをまとめた開催マニュアルを改訂・配信。

5. オートキャンプに関する情報の収集・提供及び調査研究

(1) アンケート調査の実施

キャンパーの意識調査、用具・用品及び RV・施設関連、オートキャンプ場の実態調査を実施する。アンケート結果は、当協会発行の「オートキャンプ白書」の基本データへの活用や、オートキャンプの普及促進に活用するとともに、他への活用も検討する。

(2) 「オートキャンプ白書 2024」の発行

アンケート調査結果を分析した「白書」を発行し、オートキャンプを取り巻く環境の現状をマスメディア等を通し広く社会にアピールする。

(3) 「オートキャンプ白書 2024」発表会の開催

マスメディア等に白書概要を発表する場を設け、オートキャンプの広報を強化する。また、オートキャンプ場や用具・用品メーカー、キャンパー等の意見や声を集約するとともに、必要に応じて関係官庁・団体に陳情等を行う。

6. 関係団体との連絡提携

(1) 官公庁との連絡提携

国土交通省をはじめとして観光庁、文部科学省、スポーツ庁、総務省、環境省及び地方公共団体等との連携を強化する。また、国及び地方公共団

体が実施する事業へ積極的に参加し、連携の強化を図る。

(2) 関係団体との連絡提携

日本自動車連盟など自動車関係団体、日本観光振興協会をはじめとした観光関係団体、日本レクリエーション協会などのスポーツ・レクリエーション関係団体、アウトドア関係団体との連携を強化する。また日本観光振興協会主催の「観光立国推進協議会」に参画し、オートキャンプツーリズムの確立を図る。

その他、前年度に引き続き「レジャー&アウトドアジャパン 2024」2024年10月16日～18日に参画し広くオートキャンプのPRを図る。

7.国際関係

(1) FICC(世界オートキャンプ連盟)ワールドキャンピングフェスティバル

開催時期:2024年6月26日(水)～7月4日(木)

開催場所:コスタブランカキャンプ場

(スペイン・コスタブランカ、アランニアキャンプ場)

(2) FICC 定例総会

開催時期:2024年6月28日(金)

開催場所:ワールドキャンピングフェスティバル会場内

(3) 第22回 FICC アジアパシフィックオートキャンプ大会

開催時期:2024年5月31日(金)～6月6日(木)

開催場所: 江原ジャンボリーキャンプ場(韓国・江原道高城市)

(4) FICC アジア・パシフィック委員会

開催時期:2024年6月2日(日)

開催場所:第22回 FICC アジアパシフィックオートキャンプ大会会場

2024年度収支予算書(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

収入

大科目	中科目	小科目	2024年度予算	2023年度予算	増減	科目内容
会費収入			23,070,000	21,950,000	1,120,000	各会費
	正会員		22,270,000	21,100,000	1,170,000	
	賛助会員		800,000	850,000	▲ 50,000	
事業収入			69,990,000	93,994,000	▲ 24,004,000	
	アウトドアデイ東京		0	25,000,000	▲ 25,000,000	※2024年度開催なし
	アウトドアデイ神戸		20,000,000	21,000,000	▲ 1,000,000	出展料等
	アウトドアデイ福岡		8,900,000	9,000,000	▲ 100,000	出展料等
	アウトドアデイ名古屋		9,700,000	13,000,000	▲ 3,300,000	出展料等
	アウトドアデイ札幌		7,300,000	8,000,000	▲ 700,000	
	アウトドアデイレンタル備品		4,590,000		4,590,000	
	広告料収入		4,660,000	4,400,000	260,000	
	書籍販売		3,550,000	3,650,000	▲ 100,000	オートキャンプ白書・施設マニュアル
	指導者更新料		1,300,000	1,800,000	▲ 500,000	
	指導者講習会		2,600,000	2,000,000	600,000	参加費
	経営研究会		450,000	100,000	350,000	
	星マーク		300,000	100,000	200,000	
	物販(事業収入 その他)		850,000	800,000	50,000	指導者グッズ、木炭等
	木炭販売		0	0	0	
	焼肉クリーン		110,000	60,000	50,000	
	サンプリング手数料		2,600,000	2,994,000	▲ 394,000	
	調査料		1,100,000	990,000	110,000	キャンパルジャパン
	キャンプ場コンサル		1,300,000	1,000,000	300,000	
	その他		680,000	100,000	580,000	講師派遣・物販 委託費
助成金収入			11,550,000	11,000,000	550,000	
	国庫助成金		0	0	0	
	民間助成金		11,550,000	11,000,000	550,000	
雑収入			980,000	871,000	109,000	キャンプ場保険等
収入合計			105,590,000	127,815,000	▲ 22,225,000	

支出

大科目	中科目	小科目	2024年度予算	2023年度予算	増減	備考
事業費			84,630,000	107,528,000	▲ 22,898,000	
	事業管理費		11,010,000	10,946,000	64,000	職員給与等
	普及促進費		51,350,000	74,290,000	▲ 22,940,000	アウトドアデイ・全日本大会
	相談及び支援事業		11,960,000	11,070,000	890,000	宝くじイベント
	養成研修費		990,000	950,000	40,000	指導講習会・経営研究会
	広報活動費		2,400,000	3,050,000	▲ 650,000	ウェブサイト・ガイドブック
	調査研究費		1,850,000	1,960,000	▲ 110,000	白書アンケート
	連絡提携費		570,000	290,000	280,000	FICC関連・CCIカード
	事業費用		3,760,000	3,962,000	▲ 202,000	物販・業務委託
	減価償却費		740,000	1,010,000	▲ 270,000	ウェブサイトによる
管理費			20,960,000	20,287,000	673,000	
	給料手当		8,410,000	8,536,000	▲ 126,000	職員給与等
	退職金掛金		540,000	540,000	0	職員退職金積立金
	福利厚生費		1,420,000	1,423,000	▲ 3,000	
	会議費		320,000	315,000	5,000	総会・理事会・常任理事会
	旅費交通費		220,000	220,000	0	都内交通費
	通信運搬費		920,000	920,000	0	
	消耗品費		200,000	200,000	0	事務用品等
	賃借料		3,900,000	3,790,000	110,000	家賃・コピーリース
	光熱水費		360,000	360,000	0	
	渉外費		0	0	0	
	雑費		1,800,000	1,800,000	0	振込代・ウェブ販売費用
	租税公課		2,200,000	1,200,000	1,000,000	
	役員退職給付引当金		670,000	623,000	47,000	
支出合計			105,590,000	127,815,000	▲ 22,225,000	
収支差額			0	0	0	

(注記)借入限度額は500万円とする(財務規程第14条第3項による)